

最近の蚕糸情勢

日本蚕糸事業団理事長 小 暮 光 美

目 次

- 1 生糸需給表
- 2 蚕糸絹業国のタイプ別分類
- 3 各国の繭生産状況
- 4 各国の生糸生産状況
- 5 各国の絹消費状況
- 6 主要国の繭生産割合の推移
- 7 主要国の生糸生産割合の推移
- 8 主要国の絹消費割合の推移
- 9 国別生糸輸入高
- 10 絹関係輸入の推移
- 11 中国生糸の輸出建値とその推移
- 12 韓国生糸の輸出基準価格
- 13 繭及び生糸の安定帯価格

第1表 生 糸 需 給 表

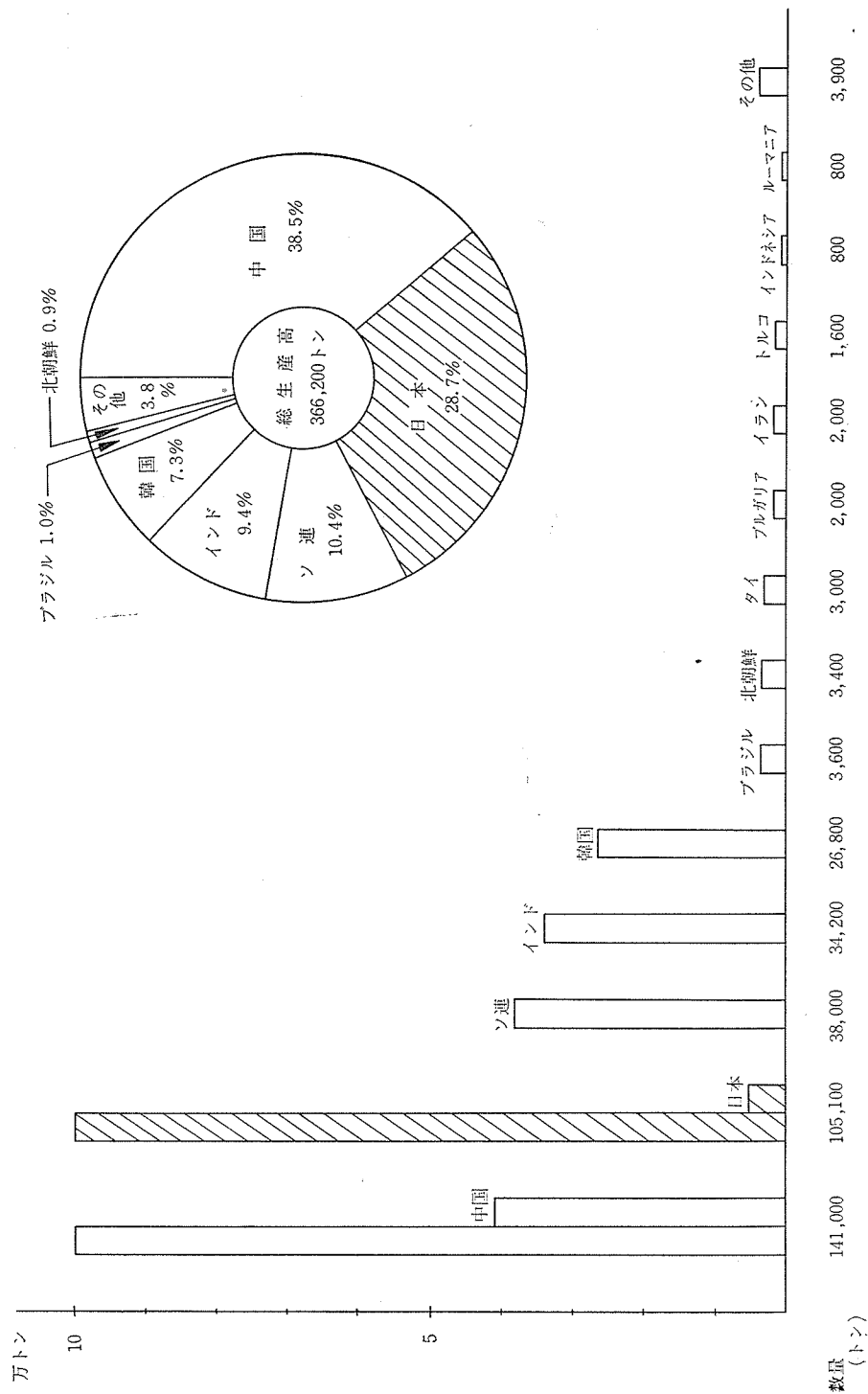
項 目		47 生 糸 年 度 (47.6.1～48.5.31)	48 生 糸 年 度 (48.6.1～49.5.31)	前年同期比
供 給	期 初 在 庫 高	3 8, 2 6 8 俵	1 9, 4 7 4 俵	5 1 %
	生 糸 生 産 高	3 2 2, 9 2 9	3 1 4, 8 9 4	9 8
	生 糸 輸 入 高	1 5 6, 6 5 2	1 3 7, 7 0 2	8 8
	計 (A)	5 1 7, 8 4 9	4 7 2, 0 7 0	9 1
需 給	国 内 消 費 高	4 8 8, 6 2 6	4 1 5, 1 0 5	8 5
	生 糸 絹 輸 出 高	9, 7 4 9	9, 4 9 6	9 7
	計 (B)	4 9 8, 3 7 5	4 2 4, 6 0 1	8 5
期 末 在 庫 高 (A-B)		1 9, 4 7 4	4 7, 4 6 9	2 4 4

資料：農林省調査

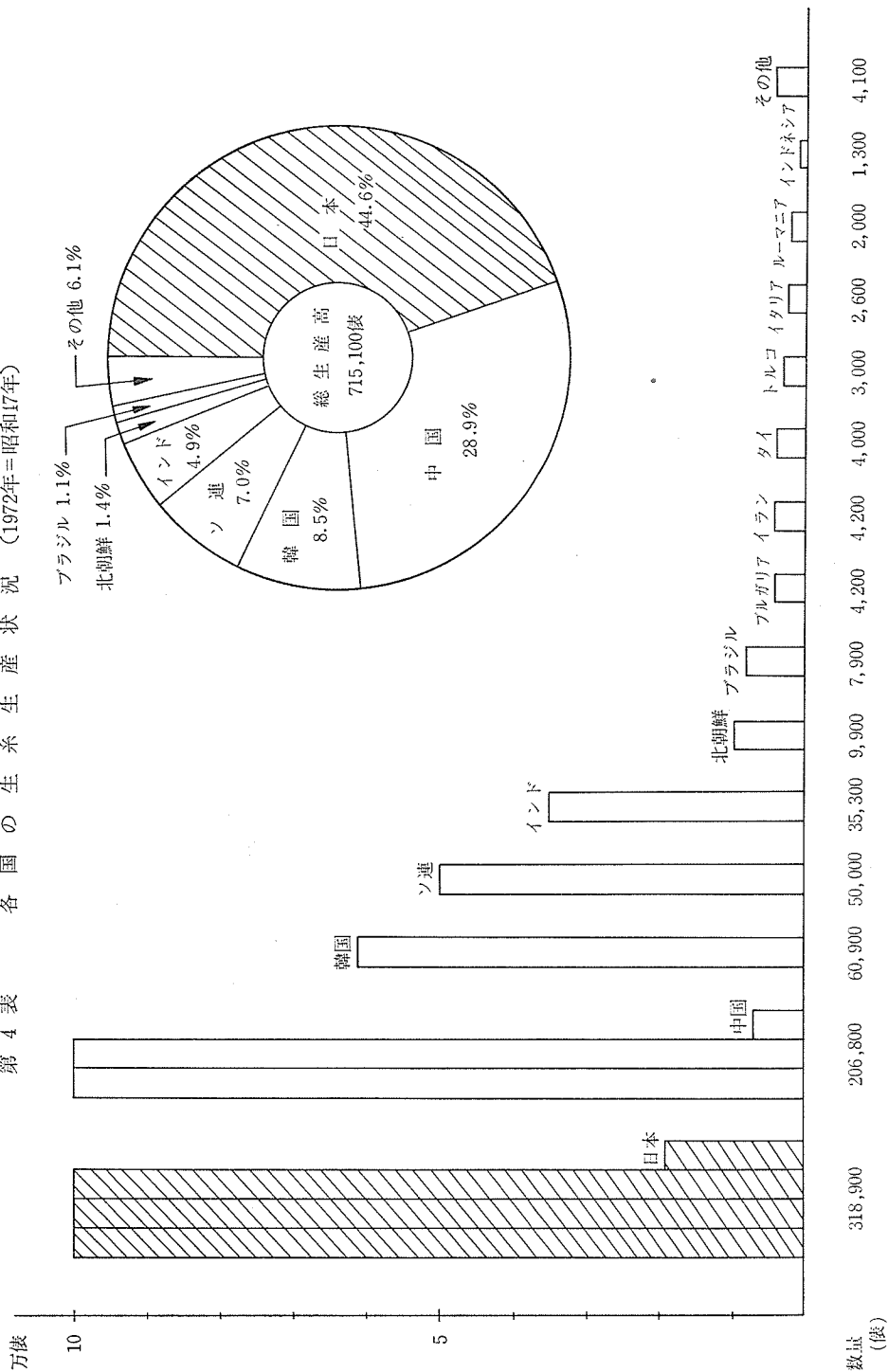
第2表 蚕糸絹業国のタイプ別分類

タ	イ	国	名
自給自足国	自国で生産し、そのほとんどを自国で消費する国		ソ連、インド、イラン、トルコ、インドネシア、タイ、ルーマニア、ギリシャ、エジプト、ハンガリー、レバノン、マダガスカル、パキスタン、ポーランド、シリア、ユーゴスラビア、台湾、ビルマ、スリランカ、ラオス、バンラデシュ、デンマーク
輸出国	自国生産の半数程度以上を輸出している国		中国、韓国、北朝鮮、ブラジル、ブルガリア、北ベトナム、パラグアイ（現在は麻の生産のみ）南ベトナム
一部輸入国	自国生産のみでは自国の消費が充足できず、消費量の3分の1程度以上を輸入している国		日本、スペイン
中継貿易及び消費国	自国生産が少ないか、全くなき輸入して消費し、一部を輸出（自国糸の輸出又は輸入糸の再輸出）し又は加工輸出をしている国		{ 生産あり イタリア 生産なし スイス、西ドイツ、イギリス、フランス
純消費国	自国生産は全くなき、輸入して消費している国		アメリカ
新興国	新たに養蚕を導入しようとしている国		ケニア、アルジェリア、コロンビア、コスタリカ、フィリピン、象牙海岸共和国、ナイジェリア、マラウイ、仏領ギアナ

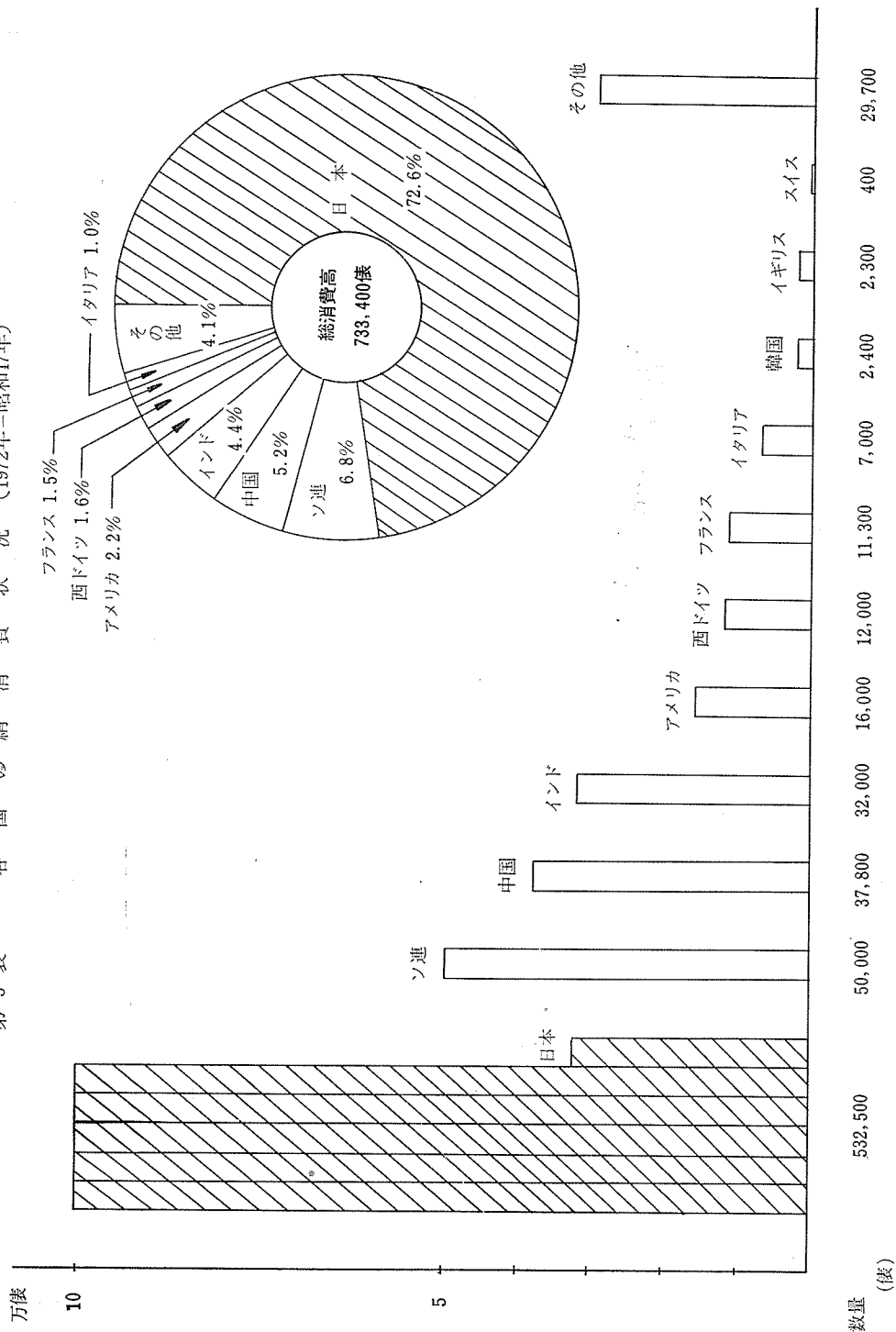
第3表 各国の蘭生産状況 (1972年=昭和47年)



第4表 各国の生産状況 (1972年=昭和47年)



第 5 表 各 国 の 絹 消 費 状 況 (1972年=昭和47年)



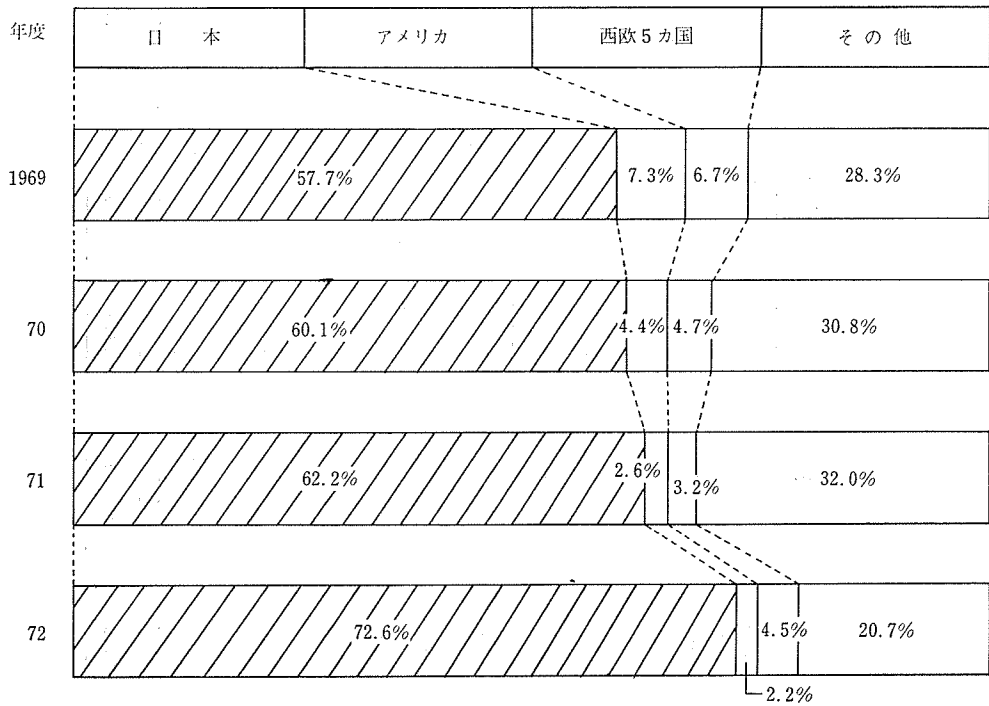
第 6 表 主要国の蘭生産割合の推移

年度	日 本	中 国	韓 国	そ の 他
1969	33.5%	35.6%	6.1%	24.8%
70	31.4%	36.5%	6.0%	26.1%
71	30.3%	37.0%	6.9%	25.8%
72	28.7%	38.5%	7.3%	25.5%

第 7 表 主要国の生糸生産割合の推移

年度	日 本	中 国	韓 国	そ の 他
1969	52.1%	24.6%	6.2%	17.1%
70	48.8%	26.1%	7.2%	17.9%
71	47.0%	27.5%	7.3%	18.2%
72	44.6%	28.9%	8.5%	18.0%

第8表 主要国の絹消費割合の推移



第9表 国別生糸輸入高

単位 俵

国別 生糸年度	合 計	中 国	韓 国	北朝鮮	ブラジル	ブルガ リア	イタリ ア	北ベト ナム	ユーゴス ラビア	ベトナム 共和国	その他
43	24,898	10,928	9,691	2,028	280	1,255	264	127	73	—	252
44	54,783	21,296	24,761	1,654	919	2,483	2,702	866	—	—	102
45	82,281	35,741	32,468	3,827	2,523	2,330	4,884	387	—	—	121
46	129,626	70,189	42,125	8,328	2,487	2,721	3,138	579	17	—	42
47	156,652	96,708	41,798	7,481	4,749	2,368	2,197	490	101	—	760
48	137,702	85,192	35,705	6,873	6,137	1,919	1,142	610	—	22	102

資料：大蔵省調査

第10表 絹関係輸入の推移

区分	歴年	43年	44年	45年	46年	47年	48年	48/47 前年比(%)
生糸	俵	21,824 (24,898)	43,726 (54,783)	65,978 (82,281)	98,510 (129,626)	168,641 (156,652)	143,341 (137,702)	85.0
絹撚糸	俵	36	34	528	1,381	1,296	1,755	135.4
野蚕糸	俵	6,343	8,111	5,338	4,143	3,928	3,201	81.5
絹織物	m ²	10,886,074	13,697,745	14,504,049	13,174,714	21,678,245	34,684,482	
	俵	19,661	25,211	27,712	24,352	37,749	56,778	150.4
繭(乾繭)	kg	56,618	285,836	727,426	701,416	352,414	643,731	
	俵	349	1,763	4,486	4,325	2,173	3,970	182.7
生糸換算計	俵	48,213	78,845	104,042	132,711	213,787	209,045	97.8
副蚕糸(くず繭, 製糸くず)	kg	1,307,092	1,687,912	2,316,455	1,853,419	2,085,311	3,258,174	156.2
真綿	kg	71,900	231,000	214,323	214,443	254,375	337,293	132.6
べニ	kg	153,313	343,592	279,033	470,969	644,660	384,632	59.7
シルクノイル	kg	132,521	338,038	200,654	283,621	496,872	658,477	132.5
絹紡糸	kg	97,937	237,660	229,260	18,132	128,384	282,743	220.2
絹紡	kg	214,889	429,205	214,752	470,035	797,750	923,529	115.8
柞紡糸	kg	190,866	265,957	212,498	98,868	86,744	164,694	189.9

資料：大蔵省調査による。

注 1, 繭の生糸換算は乾繭糸歩を37%として算出。

2. 生糸の()内は生糸年度合計。

第 11 表 中国生糸の輸出建値とその推移

建 値 日 付		48. 11. 6	49. 6. 28	建 値 改 訂 の 経 過
C I F 価 格	元 (C & F)	6 8. 0 0	5 8. 0 0	51.00元=47.10.23 (+18.2%)
	一元当たりレート	150円として	150円として	53.00 =48. 1. 2 (+ 4.1%)
	円 (C&F+50円)	1 0, 2 5 0	8, 7 5 0	72.90 =48. 2.27 (+37.3%)
関 税	税 率	7. 5 %	7. 5 %	82.20 =48. 3. 5 (+12.8%)
	金 額	7 6 9 円	6 5 6 円	90.00 =48. 3. 9 (+ 9.5%)
諸 掛 り		2 1 4 円	1 9 1 円	96.00 =48. 3.12 (+ 6.7%)
計 (輸 入 原 価)		1 1, 2 3 3 円	9, 5 9 7 円	87.00 =48. 8.30 (- 9.4%)
				68.00 =48.11. 6 (-21.8%)
				58.00 =49. 6.28 (-14.7%)

資料：日本蚕糸事業団調査

第 12 表 韓国生糸の輸出基準価格

輸 出 基 準 価 格 (F O B)	ドル ポンド	1 3. 8 0	1 kg当りは30.42ドル
	円 kg	8, 6 3 9	輸出基準価格決定当時の交換レート 284円 (対 1ドル) で換算
C I F 価 格		8, 7 0 9	FOB+70円 (海上運賃及び保険料)
関 税		6 5 3	C I F × 0.075
輸 入 諸 掛 り		1 9 1	C I F × 0.015 + 60円
輸 入 原 価		9, 5 5 3	C I F + 関税 + 輸入諸掛り

第 13 表 繭及び生糸の安定帯価格 (昭和44年～49年上期)
(1kg当たり：円)

